

食育月間以外の取組実績

(食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名	宮崎県
取組市町村名	全域
取組の名称	健康と食のフェスタの開催
取組内容	<p>■場所及び開催日 宮崎市内(JA・AZM) 平成28年11月13日(日)</p> <p>■参加人数 約12,500人</p> <p>■取組の狙い 宮崎県では「食の宝庫みやざき」にふさわしい豊かで健康的な食生活の実現のため、県民運動として、「地産地消」及び「食育」を一体的に推進しています。 今年度は、県民を対象として、食を通じた健康づくりを目的に、「カラダに良いこと大収穫祭」をテーマとして、県農政部局、福祉部局、教育部局、民間団体などで連携し、イベントを開催しました。</p> <p>■内容 食育の講演と併せ、映画「はなちゃんのみそ汁」上映会をおこないました。また、健康づくり協会と連携した無料検診、農林水産物の試食・販売、高鍋農業高校生と宮崎調理師専門学校生によるオリジナルヘルシー弁当の販売、各種体験(郷土料理づくり体験、手洗いチェック体験)などを実施しました。</p> <p>イベントの様子</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名	宮崎県
取組市町村名	宮崎市
取組の名称	親子クッキング教室
取組内容	<p>開催日:平成28年8月5日(金)</p> <p>参加人数:小学生の親子 50組</p> <p>内容:食品衛生協会、農政企画課、保健衛生課が連携した親子クッキング教室を開催。県産食材を使ったピザ作りをとおして自分が住んでいる所で栽培されている野菜を味わってもらいました。その他、食育に関する講話や手洗いマイスターによる衛生的な手洗い指導を行いました。</p> <p>調理実習:市内で菓子製造業を営む食品衛生指導員を講師としたことで、参加者からは、身近に感じることができたことやプロから教えてもらったと好評でした。 ピーマンやナスなどの県産野菜をたっぷり使ったピザは、ふっくら焼きあがると参加者は早く食べたいと期待に胸を膨らませていました。</p> <p>食育に関する講習: 調理室で準備を行っている間の待ち時間を利用して、講話の時間を設けました。参加者はスライドやDVDを活用した講話に、興味をもって聞き入っていました。</p> <p>手洗い指導: 手洗いマイスターが講師となり、手洗いチェッカーを利用して実施しました。 参加者に普段の手洗いと衛生的な手洗いの比較をしていただきましたが、指の間やしわの部分などの洗い残しを見て、料理前の手洗いの重要性を感じていただけたようです。</p> <p>行政部局と団体が連携したことで、手洗い指導、食育講話、調理実習の3つの活動を充実した内容で実施することができました。 「このような機会をもっと増やしてほしい」という意見もあり、今後の活動につなげていきたい。</p>

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名	宮崎県
取組市町村名	高原町
取組の名称	高原の子どもたちのための食育・地産地消推進事業
取組内容	<p>高原町内の子供たちを対象に、地産地消の推進拡大と本町の農業及び地元農畜産物への理解促進を図ることを目的に、町内の小・中学校の給食の運営を担っている高原町学校給食運営委員会への補助を行い、地場産の農畜産物を使用した給食を実施しました。町の農政畜産課が中心となり、教育部局、栄養教諭や生産者と連携して取り組みました。</p> <p>今年度は、9月14日に高原町産牛乳を使用したアイスクリーム、11月29日に高原町産宮崎牛を提供しました。</p> <p>アイスクリームにおいては、原材料生産、加工、販売を一貫で行っている町内の酪農家に依頼し、この日のために特別に製造していただいたアイスクリームを提供していただきました。また、当日は生産者にも小学校に訪問してもらい、小学生は直接生産者の声やアイスクリームについて話を聞くことが出来ました。</p> <p>この事業により、生産者の顔が見える給食食材として児童・生徒に、より食に対する意識を深めてもらう機会となったと考えます。さらに、6次産業化等についての取り組みを周知できる良い機会となりました。</p> <p>※対象者：高原町内小・中学校の児童・生徒約800名</p>

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名	宮崎県
取組市町村名	川南町
取組の名称	地場産物や郷土食を取り入れた学校給食の実施
取組内容	<p>川南町では様々な食材が豊富に生産されており、川南町産の食材を積極的に学校給食に取り入れています。</p> <p>○ 郷土食の提供</p> <p>川南町では、郷土食であるトロン汁を給食に取り入れています。トロン汁には、大根や人参、にらなどの野菜や豚肉、牛乳、みそなど、ほとんど川南町産の食材が使われており、児童生徒の地場産物や郷土食に対する理解を深めています。</p> <p>また、川南小学校では、「ふれあい参観日」の日にトロン汁を提供しています。家庭で親子で作ったおにぎりと一緒に、親子で食べる取組を行っています。</p> <p>○ 給食総選挙</p> <p>川南町では、選挙管理委員会と連携し、給食献立を候補者に見立てて、小学生が選挙活動をし、投票するという取組を行っています。この際の献立は、栄養教諭が地場産物をできるだけ多く取り入れたものを作成しています。</p> <p>今回候補となった献立は、「川南町ぎゅっとシチュー」(牛)、「川南とんとん丼」(豚)、「川南コケッコウ南蛮」(鶏)の3種類で、全校児童が投票しました。</p> <p>当選した献立は、実際に給食に提供し、実際に食べさせることで、児童生徒の地場産物に対する理解を深めています。</p>